

# 10月里山学校 稲刈り・サツマイモの収穫

あなたの思いをふるさとのチカラに



木津川市  
マスコットキャラクター  
いづみ姫

里山学校事業は木津川市ふるさと応援基金  
を活用しています。

## 稲刈り

穂が出てから約40～45日、黄金色の稲穂が垂れ下がると稲刈りです。

刈り取る位置は田面から5～6cmほど上です。

右手に鋸鎌を持ち、稲株を左手で握って、順次刈り取りながら移動します。

5～6株で左手がいっぱいになると地面に置きます。

これを「一手刈り」といい、もう1回の分と合わせた「二手刈り」で一把とします。

刈り取った稲を束ね、その日のうちに稲架（はさ）に掛けます



## は さ 掛 け

はさに掛けた稲は、天日でおおよそ20日間かけて乾燥してから脱穀をします。  
これを「天日干し」と呼びます。

束ねた1束を1対9か、2対8ぐらいに割り掛けますが、最初に掛ける人の側に1または2の割合の部分がかかるように掛けたら、次にはその反対の割合の部分が来るように掛け、これを繰り返します。



# サツマイモの収穫

- 1 ツルをすべて刈り取る。
- 2 株から少し離れたところにスコップを深く差し込んで土を持ち上げ掘り出す。
- 3 水がつくと痛みやすくなるので、泥つきのまま2～3日は天日消毒&乾燥させ、余分な土を払い落とし、日陰で1週間ほど乾かします。
- 4 収穫から2週間以上経てば、追熟して美味しくなります。



× ㄗ

Handwriting practice lines consisting of ten horizontal dashed lines.